



浜松市議会議員

田口章

後援会
だより

お気軽にどうぞ
昼 053 - 447 - 3820(働)
夜 053 - 440 - 7100(寝)

平成20年11月3日

創ろう！元気な浜松

民間の視点で代表質問

11月議会 まもなくスタート

9月定例会の閉会后、10月20・21・22日に行われた「決算審査特別委員会」の議案審査に忙殺されました。ヤマのような資料と格闘しましたが、その資料整理も済まないうちに、今月17日から、11月定例会がスタートします。主な日程は次のとおりです。

日程	会議等
11/5・6	常任委員会
/10(月)	議会運営委員会・全員協議会
/17(月)	本会議(初日)
/25(火)	議会運営委員会
/26(水)	本会議(代表質問)
/27(木)	本会議(代表・一般質問)
/28(金)	本会議(一般質問)
12/2・3	常任委員会
/10(水)	議会運営委員会
/11(木)	全員協議会・本会議(最終日)



現在検討中の質問項目

1. マネジメントシステムの改善
2. 内部統制の仕組みづくり
3. 公会計制度の活用
4. 歩いて楽しめる中心市街地づくり
5. 子育て支援策と教育施策の充実
6. 外国人との共生

私は、今回、市民クラブを代表して「代表質問」を行います。日時は26日(水)14時から1時間程度の予定です。

個人の研究テーマの他、会派としての考え方も織り込んで質問する予定です。質問は事前通告することになっており、14日(金)が締切になっています。現在、右のようなテーマを考えていますが、質問時間が30分(+5分)しかありませんので、内容を変えたり、カットする場合もあります。

浜松市議会インターネット中継スタート

11月議会から情報公開の一環として、本会議の「インターネット中継」が始まります。他に比べれば、少し遅い導入ですが、まずは一歩前進です。

議場まで応援に来ていただければとても嬉しいのですが、お忙しいみなさんは、ぜひインターネットでご覧いただければと思います。下記の浜松市議会のサイトからご覧ください。

<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/gikai/index.htm>

決算審査から見える市政課題（市営駐車場）

浜松市議会は、10月20・21・22の3日間、決算審査特別委員会を開催しました。

決算は、PDCAサイクルでいえば、Cにあたる部分ですが、行政は「P(=予算)」の審議に比べ「C(=決算)」を活かしきれていないと思います。

また、平成19年度の決算を今ごろチェックするというのも、民間感覚からすると、「ちょっと遅すぎ」ではないでしょうか。チェックを翌年度の予算編成に活かせる仕組みが必要ですね。来年度からは、「行政経営基幹システム」が稼働しますので、平成21年度決算からは、9月議会の中で審査できる予定です。

さて、昨年の決算審査特別委員会は3日間傍聴しましたが、今回、はじめて委員として参加しました。各種事業について自分の目でチェックできたことにより、非常にイイ勉強になりました。

反面、まだまだ力不足、分析力不足を痛感しました。これを機に、さらに勉強を進め、税金のムダを徹底的にチェックできる議員にならねば・・・、との思いを強くしたところです。

今月は決算でわかった課題のひとつ「市営駐車場」についてご報告します。

市営駐車場の現状

浜松市の中心市街地には6ヵ所の市営駐車場(四輪)があります。H19年度の普通利用台数と駐車場使用料は表のとおりです。

駐車料金は大きさによって、20分100円となっています。(*駅北・東田町は1時間～3時間まで30分100円、3時間～11時間まで1時間100円)。

中心市街地 市営6駐車場の利用実績(カッコ内は18年度)

駐車場	普通利用台数(台)	駐車場使用料(万円)
新川北	18,457 (76,834)	996 (4,553)
新川南	53,502 (58,694)	2,906 (3,084)
万年橋	56,152 (61,636)	3,740 (3,787)
駅北	154,857 (156,859)	1億2,257 (10,695)
東田町	97,219 (109,960)	5,753 (5,375)
ザザシティ	592,499 (659,496)	4億3,191 (43,619)
合計	972,686 (1,123,479)	6億8,845 (71,116)

*駐車場使用料には定期・回数券利用台数を含む

今の市営駐車場は、中心市街地を取り囲むように配置されています。これは、昭和60年頃にできた「ゾーンシステム(次ページ参照)」という計画で、中心街へのクルマの流入を抑制し、歩いて楽しめるまちづくりを目指したことにより、政策的に誘導されたものです。

中心市街地活性化のネックの一つに、「駐車場料金が高い」ということがあげられます。やすとも市長は「週末の駐車場料金の引き下げ」をマニフェストに掲げましたが、これはまだ実現していません。(最初の1時間350円300円には値下げされましたが・・・)

「駐車場事業特別会計」

駐車場は利用者の使用料収入でまかなうことを基本に、浜松市では「特別会計」を設け、一般会計とは区分して、駐車場事業を運営しています。

しかしすべて使用料収入で運営できているわけではなく、駐車場建設時の借金の一部(例・ザザシティ駐車場では元金の50%、利子の80%)や、はまホール・こども館の利用者割引は一般会計から補てんしています。

19年度の一般会計からの補てんは、5億2,321万円となっています(18年度5億1,645万円)。

課題

こうした中、決算審査では、2つの大きな課題が指摘されました。

1つは「基金」の枯渇です。浜松市は駐車場の安定的な運営を目的に、特別会計の余剰金を積み立て、「駐車場事業特別会計基金」を持っています。

この残高が激減しており、ピーク時の平成4年度に11億円以上あったものが、今年度、ほとんど底をついてしまいます。今後、現在のまま、市営駐車場を維持していくためには、一般会計からのさらなる補てん(=税金の投入)が不可避となってきます。

もう1つは、駅南地下駐車場の移譲です。

駅南地下駐車場は、県道路公社が浜松市の依頼により建設したのですが、平成25年度までに市に移管されることになっています。

現在、土地の賃借料（JR）を年間5677万円を支払っていますが、県道路公社から移管される時の累積債務が35億円にも上ることが予測されています。

さらなる負担をしまで、市営駐車場として確保する必要があるのか…。駐車場政策全体の中での判断が求められます。

9月議会では「駅南地下駐車場を“送迎レーン”として使ってはどうか？」との質問もありました。



図 ゾーンシステム計画図

今後の方向性は…

浜松市の駐車場政策は転機を迎えています。これまでと同じようなやり方では、経営は成り立ちません。

赤字でも交通政策の一環としてやっていか、それとも民営化を進めるのか、今後、駐車場政策の方針の明確化が求められます。

「民でできることは民で」は私の発想の基本です。しかし、駐車場については、「ホントにそれでイイのかなあ…」という思いもあります。今、街中には「コインパーキング」が、虫食い状態に無秩序に増えています。自動車ユーザーは、街中までクルマで行くことができれば、当然便利です。民間事業者が、空地で駐車場を経営するのはなんら不思議ではありません。

しかし、自動車と歩行者が混在することになり、ゾーンシステムで計画された「歩いて楽しめる中心街」とは逆行して

います。中心市街地を本気で再生したいのならば、駐車場政策はカギのひとつになると思います。

最近、新公共交通システムとして“LRT”の導入を検討する自治体がありますが、私は、浜松では、インフラが不十分なため今の状態で導入することは困難だと思っています。だからといって、無策でよいわけではありません。まずは、駐車場のあり方を含め、「クルマとの共存（＝賢いクルマの使い方）」を考える、交通政策全体の見直しが必要ではないでしょうか。

おまけ “中心市街地イベント情報”

「はまつ冬の蛍フェスタ 2008」

年末年始の中心市街地を彩る「冬ほた」が今年も開催されます。オープニングイベントは 11月15日(土)17時から行われます。みなさんもぜひ中心市街地活性化にご協力ください…^^;

詳しくはコチラ <http://www.fuyuhotanet/>



「がんばる地域応援事業」は、今年度から市民協働事業としてスタートしました。区ごとに予算措置し、募集 応募受付 審査 事業実施を進めています。

内容は市民協働事業の他、委託事業などもありますが、市民参加によるすばらしいアイデアがたくさんあります。

今日はそのひとつ、入野地区の“花いっぱいボランティア”「レインボーいりの」のみなさんの手による、モザイカルチャー2作品が完成し、お披露目されました。

オープニングセレモニーでは、モザイカルチャー制作の苦労話の他、当初の「がんばる地域応援事業」に応募する際のこぼれ話（「花」のはずが「モザイカルチャー」に変わったとか・・・）も聞かれ、手づくりの市民協働事業の良さがうかがえました。

場所は蛸踏街道バイパス沿いで、入野町から志都呂町に向かって右手、新川にかかる橋の東側信号交差点です。

ウサギ（3D）とピアノ（2D）の2作品がご覧いただけますので、ぶっ飛ばさずにゆっくり走ってくださいね。

最新の記事はコチラからどうぞ！

創ろう！元気な浜松【浜松市議会議員 田口 章】

<http://taguchi-hamamatsu.cocolog-nifty.com/blog/>

【編集後記】解散総選挙の流れが少し遠のきましたね。肩透かしを食ったようです。とはいえ、今の経済情勢が続けば、国民の生活や企業経営がただならぬ状況になるのは事実。浜松経済への影響も多大ですし、市税収入の落ち込みも気になります。与野党ともに、先を見据えた真摯な政策論議を期待したいものです。

先月「春塾杉」を紹介しましたが、直後に「広報はままつ」の表紙に出たこともあり多くのみなさんから問い合わせをいただきました。一見の価値はありますので、ぜひ、紅葉狩とあわせて、秋の北遠路をお楽しみいただければと思います。一段落したらツーリングに行こうかな…。(章)

10月の活動報告

- 01(水) 外国人市民共生審議会(傍聴)
外国人児童教育意見交換会
- 04(土) 入野地区戦没者慰霊祭
- 05(日) 入子連・球技大会
健康フェスティバル
- 07(火) 建設委員会視察
～09(木) 北九州市・安来市・岡山市
- 10(金) 西区安全安心ステーション開所式
- 11(土)・12(日) 入野地区秋まつり
- 13(月) 行革審(傍聴)
- 15(水) 西区役所・議員意見交換会
- 17(金) 入野小学校学習発表会
- 19(日) 労福協まつり
- 20(月) 決算審査特別委員会
～22(水)
- 25(土) 教育研究集会
東地区土地区画整理事業完工式
- 26(日) 入野地区全町体育大会
大平台体育祭
- 27(月) 至誠会勉強会
- 28(火) 浜松市労福協 市長要望
- 31(金) レインボーいりの・モザイカルチャーお披露目

11月の活動予定

- 02(日) 入野地区老人クラブ連合会体育祭
- 05(水) 建設委員会
- 08(土) ナイスハート掛川(障がい者運動会)
- 09(日) 入野地区 福祉まつり
連合・教育署名活動
- 10(月) 全員協議会
連合浜松 意見交換会
教職員組合 意見交換会
- 13(木) 至誠会
- 15(土) ムンド・デ・アグリア学校文化祭
冬の蛍イルミネーションライトオン
- 17(月) 本会議(11月定例会初日)
- 21(金) 連合浜松大会
- 22(土) 入野地区社協 ふれあいウォーキング
- 24(月) 行革審(傍聴)
- 26(水) 本会議(代表質問)**
14時から田口が登壇します
- 27(木) 本会議(代表・一般質問)
- 28(金) 本会議(一般質問)